

育苗ハウスも第三棟！

あさげ新聞

地域共生推進室 発行
【26号】
2022年12月7日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどうぞお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！
mail ;
ta-hara@koaglobal.com



水田の耕作放棄地再生は、今年が一町四反、来年は一・八倍の二町五反を予定しています。
農地拡大で第三棟の育苗ハウス建設に取り掛かりました。今回も阿南町の補助金を活用させて頂きます。
【右の写真は天井に筋交を入れている】

1. 稲作事業
- ・稲ワラのすき込み
 - ・畦の草刈り／耕起
 - ・新米の進呈と社員へのお裾分け
 - ・ビニールハウス第三棟の建設
2. 園芸事業
- 【野菜栽培】
- ・キュウリの収穫／出荷
 - ・ダイコン、小松菜、チンゲン菜
 - ・水菜、白菜、の収穫／出荷

- ・三期キュウリ棚の片付け
 - ・シイタケの原木づくり
- 【ほおずき栽培】
- ・マルチ剥がしと耕起
3. 薬草事業
- 【センブリ栽培】
- ・新圃場にバスマミド散布
 - ・収穫済畑の耕起
4. 加工事業
- ・門松の土台づくり
 - ・切り干しダイコン、芋干しの試作
5. 蕨細工事業
- ・福縄七百五十本出荷
 - ・しめ飾り製作
 - ・しめ飾り用水引きの製作
6. 山菜事業
- ・わらび畑の草刈り

稲作事業

十一月四日、ハウス建設に向けてトラクターによる畑の耕起を実施。九日には測量、丁張りを行い、建設がスタートしました。
【今年のほおずき畑に建設予定】



十一月十七日、側面のアーチパイプから建てていきます。
過去に建設したハウスは、門松づくりが優先で、寒さ厳しい一月に建てた為、土が凍結していて穴を開けるのに工数が掛かりました。今回は建設時期を早めた事で、アーチパイプが簡単に建ちます。
【アーチパイプがどんどん建ちます】



十一月二十二日、四十畝の側面に直管パイプを両サイド四本入れ、ラセン杭を四畝間隔にねじ込みました。



二十四日にはビニペットレール、を両サイドに六本、コーナーに直管パイプを二本入れ、部品が入荷した二十八日に天井筋交いパイプを四本入れて側面が完成しました。
【ハウス側面の余剰パイプをカット】



新米お裾分け

今年も新米収穫の喜びを、お裾分けしました。活動をご支援頂いている皆様に進呈し、社員の皆様には少しですが、コシヒカリと白毛餅を一キログラムずつお配りしました。
【手が痛くなりながらも、一人で八百八十個を包装】



園芸事業

ダイコンの収穫

十一月十四日、ダイコンを二百四十本収穫しました。綺麗で大きなダイコンでしたが、ダイコンの中が空洞なものはいくつかありました。空洞の要因は多岐に亘りますが、畑の排水が良い場所と、悪い場所が入り組んでいて、高畝にしましたが、高さが不足したのかもしれません。
【ダイコン洗い風景】



十一月十一日、標高千七百七十五あるメンバーの山で、椎茸の原木を伐採してきました。原木を山で乾燥させて、来春運び出し、植菌します。
【ナラの木を伐採】



薬草事業

センブリ栽培

十一月二日、連作障害を避けるため、来年栽培する新しい圃場に、病害虫予防と雑草対策に効果があつたバスマミドを散布し、トラクターで耕起しました。
【バスマミドを散布】



蕨細工事業

十一月は福縄の追加注文を含め、七百五十本を南信州米俵保存会に出荷しました。
下旬からは社内向け、しめ飾りの製作に入っています。

しめ飾り製作



【しめ飾り用水引き】

十一月十一日、飯田市、嶋にある信濃食品様で、野沢菜漬け工程を見学させて頂きました。
野沢菜漬けは、塩漬け工程がキーで、塩と重みで汚れた水を出し、その後しっかりと水洗いすることで、食品衛生面も良く、野沢菜も軟らかく漬かるとのお話を頂き、早速実践してみました。
【塩漬け後の水洗い】



【塩抜き後あさげレシビで漬け込み】



加工事業

野沢菜漬け

